

令和 7 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

1 令和 7 年度事業計画（案）

（1）会議の開催

① 総会（3回）

○第 6 回総会：令和 7 年 7 月頃（書面開催）

- ・実施計画（素案）について
- ・令和 6 年度事業報告（案）及び収支決算（案）
- ・経過報告（専門委員会、広報、関連事業等） 等

○第 7 回総会：令和 8 年 1 月頃

- ・実施計画（最終案）について
- ・令和 7 年度取組状況の報告

○第 8 回総会：令和 8 年 3 月頃（書面開催）

令和 8 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

② 幹事会（3回）

総会に諮る議案等について審議

○第 5 回幹事会：令和 7 年 7 月頃（書面開催）

○第 6 回幹事会：令和 8 年 1 月頃

○第 7 回幹事会：令和 8 年 3 月頃（書面開催）

③ 専門委員会（2委員会、4回）

実施計画に記載する事項のうち、専門的知見を必要とする事項について、調査・審議するため専門委員会を開催する。

ア 式典専門委員会（3回）

議 事 ・式典行事に係る演出・内容等の検討に関すること。

イ 愛顔のえひめ魅力発信専門委員会（1回）

議 事 ・式典会場における「おもてなし広場」の企画に関すること。
・愛媛のゼロカーボン・魅力発信等に関すること。

（2）実施計画の検討

令和 6 年度に策定した基本計画をもとに、大会の詳細な内容（式典演出、会場整備計画等）を検討し、実施計画に取りまとめる。

なお、実施計画は第 7 回総会で最終案を決定し、令和 8 年 1 月末頃、国土緑化推進機構特別委員会で承認を得る予定。

（3）会場整備の実施

① お野立所

式典会場で天皇皇后両陛下が着座される「お野立所」の建築工事を行う。

② メイン会場

式典行事やおもてなし広場等の会場整備に係るレイアウトの検討、ベンチ等の設置物の製作を行う。

③ 植樹会場

招待者が記念植樹を実施する植樹会場内の伐採・地拵えや歩道、階段等の環境整備を行う。

(4) 実施本部の設置

大会の円滑な運営を図るため、県職員等から広く協力を得て「第76回全国植樹祭愛媛県実施本部（仮称）」を設置する。

(5) 招待者管理・宿泊・輸送の準備

(公社)国土緑化推進機構や各都道府県、県内市町と調整し、大会への招待者を選定するほか、招待者の宿泊輸送、大会用品や記念品の製作、おもてなし弁当の配布・回収方法など、招待者の宿泊輸送業務に関する準備を行う。

(6) 機運醸成活動の実施

① 記念事業の実施

ア 第76回全国植樹祭えひめ2026 1年前記念 愛媛県植樹祭の実施【新規】

大会の開催1年前の時期に、大会の周知や開催機運の醸成を図るため、記念イベントを開催する。

- 時期 令和7年6月22日（日）
- 場所 国立大洲青少年交流の家
- 内容 式典、植樹及び森林づくり活動のPR等
※毎年度開催している県植樹祭と合同で実施。

イ カウントダウンイベントの実施【新規】

大会の開催機運を盛り上げるため、節目の日にカウントダウンイベントを実施する。

【200日前記念イベント】

- 時期 令和7年11月頃
- 場所 未定

【100日前記念イベント】

- 時期 令和8年2月頃
- 場所 松山市内

ウ カウントダウンボードの制作【新規】

県産材を使用したカウントダウンボードを県内高校生（県立松山工業高等学校及び上浮穴高等学校）に制作してもらい、200日前記念イベントにおいて、お披露目する。

エ ぐるっ to 植樹祭えひめ（「木製地球儀」の市町巡回展示・巡回植樹）の実施【新規】

大会の開催機運を醸成するため、大会のシンボルである「木製地球儀」を県内20市町で巡回展示するとともに、記念植樹を実施する。

オ 苗木のスクールステイの実施【継続】

大会や関連行事等で使用する苗木を、県内の緑の少年団や小中高生等に育成してもらう。

② 広報活動の実施

ア 明日の森林へ贈る愛^{あした}レター^{もり}プロジェクトの実施【継続】

広く県民から、森林への想いを綴ったメッセージ（愛^{あした}レター^{もり}）を募り、それを大会の式典演出など様々な場面に活用する県民参加型プロジェクトを実施する。

イ おうちde植樹祭えひめ（第76回全国植樹祭えひめ2026 PRブース）の出展【継続】

県内各地のイベント等において、大会をPRするブースを出展し、来場者に苗木を

配布する。

ウ みんな de 植樹祭えひめ（第76回全国植樹祭えひめ2026応援事業）の実施【継続】

県内の企業や団体等が自主運営する森林・林業等に関連するイベントを応援事業として認定し、呼称使用等により大会の周知と機運の醸成を図る。

エ インターネット、SNS、メディア等の活用【継続】

公式ホームページや SNS、広報誌、メディアなど様々な媒体を通じて取組みを情報発信するとともに、のぼり旗やチラシなどの広報啓発品を活用し、より一層、大会の周知や機運の醸成を図る。

(7) 企業等協賛の募集

企業や団体、個人等を対象に、大会の開催に対する協賛や寄附を募り、資金や物資等による大会運営への協力を得て、多様な主体の参画による大会を目指す。

2 令和7年度収支予算（案）

(1) 収入の部

(単位：円)

科目	R7 年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
1 負担金	184,421,000	42,267,000	142,154,000	愛媛県負担金
2 協賛金	0	0	0	資金協賛
3 雑収入	10,000	0	10,000	預金利息
4 繰越金	27,916,000	1,212,000	26,704,000	R6 年度協賛金収入 (11,650,000 円) R6 年度繰越事業予算 (16,266,000 円)
合計	212,347,000	43,479,000	168,868,000	

(2) 支出の部

(単位：円)

科目	R7 年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
1 総務費	3,128,000	2,728,000	400,000	実行委員会、幹事会、専門委員会の開催に係る経費 等
2 開催事業費	165,664,000	22,536,000	143,128,000	実施計画の作成委託、お野立所等の会場整備及び会場設営に係る経費 等
3 広報啓発費	31,905,000	18,215,000	13,690,000	苗木のスクールステイ、周期イベント開催等による広報啓発活動 等
4 予備費	11,650,000	0	11,650,000	R6 年度協賛金収入
合計	212,347,000	43,479,000	168,868,000	